



福岡医発第2148号(地)

平成29年11月18日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

(公印省略)

「平成29年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会の開催について

今般、標記の件について、別添のとおり日本医師会及び日本在宅ケアアライアンスより通知がありました。

本研修会は、「平成29年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業」として日本在宅ケアアライアンスが主催、日本医師会が共催する研修会であり、受講対象者は都道府県医師会より推薦された医師となっております。

研修会の詳細については別紙をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会より本研修会を受講される方を**最大2名まで**、12月1日(金)までに別添参加申込書に必要事項をご記入いただき、本会地域医療課までFAX(092-411-6858)にてお申し込みいただきますようお願いいたします。参加申込がない場合もその旨ご連絡願います。

なお、

- 1) 本研修会の受講者リストについては、厚生労働省より県行政に対し情報提供され、今後本県で同様の研修会を開催する場合は講師選定等の参考となりますことを申し添えます。
- 2) 受講された方には、修了証及び日本医師会生涯教育制度5単位(CC:10・12・80)が付与される予定です。
- 3) 受講料は無料です。

小郡三井医師会より

地域保健担当理事 淡河喜雄

会長 白石恒明

上記研修会出席ご希望の方は、別紙にて11月27日までに当医師会事務局へお申し込みください。

小郡三井医師会宛(締切11月27日(月))
FAX73-1559

「平成29年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会
参加申込書

氏名	
ふりがな	
医療機関名	
職位	
住所	〒 —
人口区分	☐ 人口5万未満 ☐ 人口5万以上20万未満 ☐ 人口20万未満
昼食	☐ 必要(有料1,000円(当日支払)) ☐ 不要

(介 100)

平成 29 年 10 月 31 日

都道府県医師会

担当理事 殿

日本医師会常任理事

鈴木 邦彦

「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会に関する
ご協力のお願いについて（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、地域において在宅医療に関する推進活動における講師となれる人材養成を目的に、厚生労働省の委託事業として「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会が別添のとおり実施されることとなりました。

本研修会は、日本在宅ケアアライアンスが主催、本会が共催する研修会であり、受講対象者は都道府県医師会より推薦された医師となっていることから、今後、本研修会の事務局を担当する公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団より貴会宛てに、本研修会受講者の推薦依頼があることと存じます。

つきましては、貴会におかれましても本内容をご了知いただき、本研修会受講者の推薦の際はご協力方向何卒宜しくお願い申し上げます。

また、今後、都道府県行政等が地域において同様の研修会を開催する場合には、その研修内容や講師選定について、貴会に相談していただくことになっております。

その際には、貴会と都道府県行政との協議により、本研修会の資料や受講者を活用いただく等、都道府県行政の取組に協力いただきたく併せてお願い申し上げます。

なお、本研修会の受講者リストおよび今後地域において同様の研修会を開催する場合に講師選定等の協議を行うことについては、厚生労働省より都道府県行政に対し、情報提供されることを申し添えます。

（添付資料）

- ・「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会に関する都道府県医師会へのご案内について（依頼）

（平 29. 10. 10 日本在宅ケアアライアンス（JHHCA : 18 団体）議長 通知）



平成 29 年 10 月 10 日

公益社団法人 日本医師会

会長 横倉 義武 様

日本在宅ケアアライアンス (JHHCA・18 団体)

議長 新田國夫



「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会に関する都道府県医師会への

ご案内について

(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、平成 29 年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成補助事業として
全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、地域において在宅医療に関する推
進活動における講師となれる人材養成研修を、日本在宅ケアアライアンス (JHHCA) が実施
いたします。

当研修会に関しまして貴会より共催承諾頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。

本研修会は、都道府県医師会よりご推薦された先生方を受講対象者として予定しており
ますので、その趣旨をご了知いただき、都道府県医師会のご協力を賜りたく、ご高配の程
宜しくお願い申し上げます。

研修会への申込方法等の詳細につきましては、別途財団事務局より都道府県医師会事務
局に郵送にてお知らせいたします。財団HP オンライン上での申込開始は、11 月上旬頃を
予定しております。

敬具

記

<「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会>

<主催>日本在宅ケアアライアンス (JHHCA・18 団体)

<共催>公益社団法人 日本医師会

<目的>全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、
地域において在宅医療に関する講師となれるよう本研修を位置付ける

日時：2018 年 1 月 14 日 (日) 09：00～17：00 (予定)

場所：日本医師会館 大講堂・小講堂など

プログラム：別紙参照

以上

連絡先

事務局：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

担当 中山恵美子

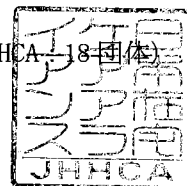
TEL 03-5226-6266//E-mail yuumizaidan@nifty.com

平成 29 年 11 月 1 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本在宅ケアアライアンス (JHHCA, 18 団体)

議長 新田國夫



「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」
都道府県医師会へのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、平成 29 年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業として日本在宅ケアアライアンス主催の研修会を開催します。

本研修会は、都道府県医師会よりご推薦された先生方を受講対象者として予定しておりますので、その趣旨をご了知いただき、都道府県医師会のご協力を賜りたく、ご高配の程宜しくお願い申し上げます。

つきましては、「平成29年度厚生労働省在宅医療関連講師人材養成事業研修会」プログラム（概要）および受講者希望に関する申込手順の書面、別紙を参照ください。ご不明な点は事務局まで連絡くださいますよう、よろしくお願いいたします。

敬具

記

「平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業」研修会

主催：日本在宅ケアアライアンス (JHHCA, 18 団体)

共催：公益社団法人 日本医師会

目的：全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、地域において在宅医療に関する講師となれるよう本研修を位置付ける。

日時：2018 年 1 月 14 日（日）9：00～17：00

場所：日本医師会館 大講堂

プログラム：別紙参照

事務局

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

TEL 03-5226-6266

FAX 03-5226-6269

担当：中山恵美子

E-mail yuumizaidan@nifty.com



＜平成 29 年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会＞

日時：2018 年 1 月 14 日（日） 日本医師会大講堂

＜目的＞全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、地域において在宅医療に関する講師となれるよう本研修を位置付ける。

＜午前：9:00～12:00＞

◆ 総合司会：和田 忠志（全国在宅療養支援診療所連絡会）

9：00-9：05 開会の辞

新田 國夫（日本在宅ケアアライアンス）

9：05-9：30 地域包括ケアシステムと在宅医療

・地域包括ケアシステムにおける在宅医療への期待 佐々木 健（厚生労働省）

・かかりつけ医の在宅医療 地域特性を踏まえて 鈴木 邦彦（日本医師会）

9：30-11：20 地域での取り組みの紹介

◆カテゴリー：A.人口 5 万未満 B.5 万以上 20 万未満 C.20 万以上

A 釜石市（岩手県） 寺田 尚弘（医療法人楽山会 せいてつ記念病院）

A 臼杵市（大分県） 舩友 一洋（臼杵市医師会立コスモス病院）

B 東近江市（滋賀県） 小串 輝男（医療法人社団小串医院）

C 新潟市（新潟県） 永井 明彦（押木内科神経内科医院）

C 徳島市（徳島県） 豊田 健二（豊田内科）

◆テーマ）【1】地域での医療の継続性（病診連携含む）【2】24 時間対応【3】多職種協働

11：20-11：30 新たに在宅医療に取り組む方のための研修パッケージ

説明者：和田 忠志

11：30-11：40 ワークショップの趣旨と進め方

説明者：飯島 勝矢

-----昼食（60 分）-----

＜午後：12:40～17:00＞

座長：飯島 勝矢

12：40-14：30 ワークショップ

カテゴリー：人口 5 万未満、5 万以上 20 万未満、20 万以上の 3 区分

1 グループ：6-8 名

（テーマ）【1】地域での医療の継続性（病診連携含む）

【2】24 時間対応

【3】多職種協働

-----会場移動（20 分）-----

（小講堂、他会議室から大講堂へ）

14：50-16：50 発表

進行役：飯島 勝矢・太田秀樹・草場鉄周

3 カテゴリーから 3 テーマ分の報告者（9 名）が登壇予定

16：50-17：00 総括・閉会の辞

鈴木 邦彦（日本医師会）